

(別添2)

自己評価及び外部評価結果

作成日 平成 27 年 9 月 7 日

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2770400535		
法人名	大阪きづがわ医療福祉生活協同組合		
事業所名	グループホームしおかぜ		
サービス種類	認知症対応型共同生活介護・介護予防認知症対応型共同生活介護		
所在地	大阪市港区八幡屋3-5-1		
自己評価作成日	平成27年8月6日	評価結果市町村受理日	平成27年10月2日

【事業所基本情報】

介護サービス情報の公表制度の基本情報を活用する場合	http://www.osaka-kaigohoken-kohyou.jp
情報提供票を活用する場合	(別添情報提供票のとおり)

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	特定非営利活動法人エイジコンサーン・ジャパン
所在地	大阪市住之江区南港北2-1-10 ATC ITM棟9階
訪問調査日	2015年8月25日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

<p>入居者が6名で、日中の介護職員は2名で、食事はテーブルをみんなで囲んでいただきます。全員の顔が見える食事は毎回会話もはずみ楽しくいただきます。高齢化が進み、家事に参加する事や出来ない事も増えてきましたが、個々に何が出来るかを把握し、参加してもらうように援助しています。毎日の商店街への買い物は日課となっており、ご近所の知り合いの方からも声をかけてもらいコミュニケーションのツールとなっています。</p>
--

【外部評価で確認した事業所の優れている点・工夫点(評価機関記入)】

<p>“大阪きづがわ医療福祉生活協同組合”によって大阪市港区八幡屋で運営されている「グループホームしおかぜ」は、6名の入居者という少人数の事業所である。料理の得意な職員や、家族と同世代の介護経験を持つ職員などによって毎日の生活を送っている。近くの商店街へ(車椅子で)出掛ける事で、地域の中でふれ合いや生活が実感出来ている。職員との密な毎日と、入居者に合わせたゆったりとした支援が安心感を呼び、穏やかな生活に繋がっていると推察できる。食事も入居者と職員でテーブルを囲み、当日も昔話や世間話で会話が弾み、笑いがこぼれる昼食となった。職員の異動は少なく、気心が知れた密な人間関係はひとつの家族の様な暮らしになっており、結果ターミナルまでつながっている。この一年でも3名の方をホームで見送られた。今後も入居者が最期まで地域とふれ合いながら不安なく生活出来るよう、家族とホーム、医療が一体となって支援されていかれる事を期待する。</p>
